

## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所

コード番号 5644

URL http://www.metalart.co.jp/ (氏名) 多田 修

表 者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 安居 弘

(TEL) 077-563-2111

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 平成28年8月12日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上和	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5, 967	3. 7	129	233. 6	△314	_	△419	_
28年3月期第1四半期	5, 756	△7. 2	38	△90.0	42	△89.1	39	△82. 7
(注) 匀坯利益 20年 3 日期	9年1四半期	△ 337五上	Д(0,	(1) 28年 3	日期第1四半	4 抽 人	20五万田(	06)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△26.62	_
28年3月期第1四半期	2. 49	_

### (2) 連結財政状態

(三) 是相对象状态						
	総資産	純資産	自己資本比率			
	百万円	百万円	%			
29年3月期第1四半期	22, 826	10, 856	47. 6			
28年3月期	22, 360	11, 246	50. 3			

# (参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 10,856百万円

28年	3月期	11.246百万円	ī

2. 配当の状況						
		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
28年3月期	_	0.00	_	5. 00	5. 00	
29年3月期	_					
29年3月期(予想)		0.00	_	_	_	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期の期末配当金額は未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約	に帰属 神利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12, 500	6. 4	260	188. 9	0	_	△290	-	△18. 40
通期	25, 000	6. 5	760	202.8	530	_	80	_	5. 08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	15, 786, 910株	28年3月期	15, 786, 910株
29年3月期1Q	28, 879株	28年3月期	28, 879株
29年3月期1Q	15, 758, 031株	28年3月期1Q	15, 760, 687株

#### 発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の 開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
3. 四半期連結財務諸表 … 4
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資や個人消費が力強さに欠け、さらに中国をは じめとする新興国経済の減速や英国のEU離脱決定に伴う世界経済の下振れ懸念など、先行き不透明な状況で推移 しました。

このような環境のもと自動車部門では、当社主力である軽自動車の軽自動車税増税による市場縮小からの挽回遅れに加え、一部自動車メーカーによる燃費不正問題にて更に市場が縮小により、大きく減少しました。一方、海外では当社に与える影響が大きいインドネシア市場が増加するとともに、インドネシア子会社の新規受注品も順次納入開始され、国内市場での売上高減少をカバーしました。建設機械部門においては、海外資源価格下落による鉱山機械需要の低迷が続き、中国や東南アジア市場は下げ止まりの兆候も一部では見えるものの依然厳しい状況が続きました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は59億6千7百万円(前年同四半期比3.7%増)となりました。 部門別では、自動車部品は47億2百万円(前年同四半期比11.1%増)、建設機械部品は9億8千8百万円(前年同四 半期比17.7%減)、農業機械部品は1億6千7百万円(前年同四半期比10.3%減)、その他部品は1億8百万円(前 年同四半期比19.6%減)となりました。

一方、損益面におきましては、売上の増加、グループを挙げての原価低減により、営業利益は1億2千9百万円 (前年同四半期比233.6%増)となりましたが、インドネシアの通貨が、円・ドルに対して大きく下落したことにより、PT. METALART ASTRA INDONESIA (インドネシア子会社)への当社からの円建貸付金等にかかる為替差損4億6千2百万円の発生が影響し、経常損失は3億1千4百万円(前年同四半期は経常利益4千2百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億1千9百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益3千9百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ4億6千5百万円増加し、228億2千6百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が5億1千2百万円増加、たな卸資産が2億6千6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億7千2百万円増加し、122億3千9百万円となり、また固定資産は前連結会計年度末に比べ4億6百万円減少し、105億8千6百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、買掛金が3億7千3百万円増加、未払法人税等が9千6百万円増加、賞与引当金が1億5千万円減少、その他に含まれている未払費用が2億5千2百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億6千5百万円増加し、110億5千5百万円となり、固定負債は、長期借入金による返済が1千8百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ9百万円減少し、9億1千4百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失4億1千9百万円の計上による減少、剰余金の配当による7千8百万円の減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億8千9百万円減少し、108億5千6百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成28年4月26日に公表いたいしました 業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成28年8月4日)公表の「業績予想の修正に関する お知らせ」をご参照下さい。

平成28年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年4月26日に公表いたしました数値に変更はございません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

### (会計方針の変更等)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しています。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産(投資その他の資産)が26百万円、利益剰 余金が26百万円増加しています。

# 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 681, 443	2, 194, 02
受取手形及び売掛金	3, 109, 481	3, 132, 60
電子記録債権	2, 459, 681	2, 439, 56
製品	239, 872	336, 29
仕掛品	1, 200, 883	1, 206, 47
原材料及び貯蔵品	1, 929, 505	2, 094, 22
その他	746, 451	836, 79
流動資産合計	11, 367, 319	12, 239, 99
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 688, 551	2, 601, 48
機械装置及び運搬具(純額)	4, 641, 224	4, 308, 62
土地	2, 553, 234	2, 518, 19
その他(純額)	694, 437	729, 51
有形固定資産合計	10, 577, 448	10, 157, 81
無形固定資産	44, 749	40, 92
投資その他の資産		
投資有価証券	125, 170	111, 58
その他	254, 711	285, 04
貸倒引当金	△9, 130	△9, 13
投資その他の資産合計	370, 751	387, 50
固定資産合計	10, 992, 950	10, 586, 24
資産合計	22, 360, 269	22, 826, 23
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 687, 326	2, 060, 51
電子記録債務	3, 766, 196	3, 756, 81
短期借入金	3, 572, 000	3, 572, 00
未払法人税等	_	96, 80
賞与引当金	307, 452	157, 16
役員賞与引当金	_	90
その他	857, 358	1, 411, 27
流動負債合計	10, 190, 333	11, 055, 47
固定負債		
長期借入金	248, 000	230, 00
退職給付に係る負債	472, 439	478, 40
役員退職慰労引当金	98, 400	86, 32
資産除去債務	25, 817	25, 84
その他	78, 932	93, 44
固定負債合計	923, 590	914, 02
負債合計	11, 113, 924	11, 969, 49

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 143, 486	2, 143, 486
資本剰余金	1, 641, 063	1, 641, 063
利益剰余金	7, 530, 248	7, 058, 706
自己株式	△8, 972	△8, 972
株主資本合計	11, 305, 825	10, 834, 284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38, 712	29, 245
為替換算調整勘定	△5, 246	84, 452
退職給付に係る調整累計額	△92, 945	△91, 250
その他の包括利益累計額合計	△59, 479	22, 447
非支配株主持分		_
純資産合計	11, 246, 345	10, 856, 732
負債純資産合計	22, 360, 269	22, 826, 230

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	5, 756, 185	5, 967, 350
売上原価	5, 338, 709	5, 427, 028
売上総利益	417, 476	540, 321
販売費及び一般管理費	378, 537	410, 433
営業利益	38, 939	129, 888
営業外収益		
受取利息	1, 823	808
受取配当金	4, 664	1, 650
受取ロイヤリティー	2, 697	1, 747
債務勘定整理益	1, 735	4, 676
その他	16, 359	12, 547
営業外収益合計	27, 279	21, 431
営業外費用		
支払利息	4, 012	3, 316
為替差損	15, 936	462, 627
その他	3, 682	215
営業外費用合計	23, 630	466, 159
経常利益又は経常損失 (△)	42, 588	△314, 840
特別利益		
補助金収入	118, 276	_
特別利益合計	118, 276	-
特別損失		
固定資産処分損	-	14, 111
固定資産圧縮損	81, 859	-
特別損失合計	81, 859	14, 111
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	79, 004	△328, 952
法人税等	119, 906	90, 542
四半期純損失 (△)	△40, 901	△419, 494
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△80, 210	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	39, 309	△419, 494

## 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△40, 901	△419, 494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14, 986	△9, 466
為替換算調整勘定	5, 416	89, 699
退職給付に係る調整額	△158	1, 695
その他の包括利益合計	20, 244	81, 927
四半期包括利益	△20, 656	△337, 567
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57, 928	$\triangle 337,567$
非支配株主に係る四半期包括利益	△78, 585	-

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成 27年4月1日 至 平成27年6月30日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。